

先日、田人で「ほたる祭り」が開催され、初めて行ってきました。昔は、家の近くに蛍が飛んでいて当たり前に見ることができましたが、今回久々に田人で蛍を見て、とても懐かしい気持ちになり、癒やされました。きれいな水辺で、自然豊かな環境でしか見られない蛍、一般的によく見られる蛍は「ゲンジボタル」と「ヘイケボタル」の2種類です。ゲンジボタルは大きくゆっくり光って、ヘイケボタルはとても小さな光が素早く光るそうです。今回はゲンジボタルしか見られませんでした。幻想的でとてもキレイでした。また、蛍が夜空で発光するのは子孫を残すために「パートナーを探す」という理由があるそうです。それから田人にある満照寺境内では「田人うまいもん屋台」が新店されており、とても賑わっていました。福島県内でも、数ヶ所で「ほたる祭り」のイベントが行われているようです。田人は家から近いので、来年は子供達も一緒に見に行けたらいいな～と思っています。これから猛暑が続きそうです。水分補給に心がけて体調管理に気を付けましょう。



売買部：大友 幸子



ひと口メモ

「夏バテと熱中症」



「夏バテ」は主にエアコンの効いた室内と高温多湿の室外の温度差によって体温調整がうまくいかず、自律神経のバランスが崩れることで徐々に食欲不振・倦怠感などの症状が現れます。「熱中症」は発汗による脱水症状で、めまい・吐き気・頭痛などが一気に現れます。夏バテになると熱中症にもかかりやすくなります。そこで、夏バテ対策としてお勧めするのは、「1日3食バランスの良い食事をとる」「適度な運動」「湯船につかる」「十分な睡眠をとる」ことです。熱中症対策としては、「十分な水分補給」「直射日光を避ける」ことです。熱中症は室内でも起こります。電気代が高騰しているとはいえ、我慢せずに、エアコンや扇風機など適度に使い分けて、暑い夏を乗り切りましょう。

3年連続 県内売上高 No.1 株式会社 いわき土地建物
 ご相談下さい フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く
 ☎0800-123-3719

一言コラム ◇相続土地国庫帰属法◇

2021年4月に相続土地国庫帰属法が成立し、2023年4月に施行されました。相続等により遠隔地の土地を取得したが手放したい場合、法務大臣に対して、その土地の所有権を国庫に帰属させることについての承認を申請することができるようになりました。共有の場合は、共有者全員が共同して承認申請を行わなければなりません。ただし、どのような土地でも承認申請が出来るわけではなく、相続土地が国庫帰属にふさわしくないものについての承認申請は却下され、また通常の管理または処分をするにあたり過分の費用または労力を要する土地は国庫帰属が承認されません。例えば、「建物の存する土地」「担保権などの権利が設定されている土地」「道路・水路等」「境界不明の土地」等は却下事由となります。また、「崖のある土地で30度以上の勾配があり、かつ高さ5m以上のもの」「通常の管理または処分を阻害する工作物・車両・樹木・その他有体物が地上に存する土地」等は不承認要件となります。また、法務大臣の承認があり土地の国庫帰属には負担金の納付が必要となります。負担金は国有地の種目ごとにその管理に要する10年分の標準的な費用の額を考慮して定められています。例えば、粗放的な管理で足りる原野は約20万円、市街化区域内の宅地は面積に応じ算定、森林も面積に応じ算定などそれぞれ負担金は異なります。承認申請者が負担金を納付した時に土地の所有権は国庫に帰属します。

空家、空地のお悩み、ございませんか？

(株)いわき土地建物では、いわき市内で空家や空室、空地の管理を承っております。

固定資産税+αで古家の借り上げも可能です。

是非、弊社にご相談ください。(株)いわき土地建物 売買部
 ご相談下さい フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く
 ☎0800-123-3719

全国空き家相談士協会認定 空き家相談士(2)第001382号 鈴木慎一

資金計画 | 自己資金 | 住宅ローン | 税金 | 建物状況調査 | 引越し

これを読めば、不動産取引の基本的な流れが良くわかる！

『住まい探しのお悩み解決BOOK』

この度、土地・中古住宅の購入における基本的な流れや、不動産取引の様々な事について一冊の本にまとめてみました。これを読めば不動産取引の基本的な流れが良くお分かり頂けると思います。この冊子をご希望の方は小島東店までご連絡ください。

無料進呈中 フリーコールで No.1の不動産屋へ みんな行く
 ☎0800-123-3719